

学校法人帯広葵学園

認定こども園

# 帯広の森幼稚園



令和5年度

No.9

令和5年8月22日

## 園長便り

園長：久永 恵子

## 2学期 スタート



28日間の夏休みが終わり、子供達の笑顔と元気な声が園舎に広がり、幼稚園に活気が戻って2学期がスタートしました。

今年の夏は、30℃を超える日が13日ありました。預かり保育では、思い切り水遊びを楽しみたいところでしたが、熱中症警戒アラートが発令され、クーラーの効いた部屋で過ごすことも多かったです。久しぶりに会った子供達は、暑い夏を元気よく過ごし、大きな事故やけがもなく笑顔で登園してくれたことが何より嬉しいことです！

2学期はよく「実りの秋」と言われています。登園日数が一番多い学期であり、また、学習や運動に集中しやすい気候であるからです。幼稚園では、運動会や発表会など大きな行事があり、園児達が大きく成長するのもこの時期です。

2学期も引き続き教育・保育活動を充実させて参りますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



7月28日(土)「10祭～JYUSDSAI～」(二分の一成人式)が行われました。10祭には、67名が集い、「久しぶり～」「なつかしい～」と4年ぶりの再会に笑顔がこぼれました。

この日は、35℃を超える気温で、熱中症警戒アラートが発令され、開会式・光る泥だんご作り・タイムカプセルセレモニーは、懐かしい教室で行いました。二分の一成人式・10歳という年齢は、子供達の成長の上で、とても大切なひとつの節目になり、2つの意味があります。

一つは、生まれてから今日までを振り返る日であるということ、もう一つは、これからの自分の将来について考える日であるということです。多くの小学校で二分の一成人式を行っています。今日は、幼稚園バージョンの10祭を楽しみました。

## ～なつかしい友達・先生・園舎～



# お泊まり会

7月20・21日

お泊まり保育は、子供の成長に適したねらいがあります。家族から離れて外泊することで自信をつけ、自立心を育みます。友だちや保育士との絆を深めます。規則正しい生活の中で身の回りのことを自分で行う習慣をつけます。子供達にとって大きな思い出になります。

さあ、出発だー！



ハイテンションでGO！



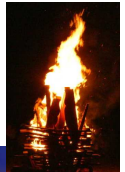
道の駅おとふけ

ねんりん

(芽室町ふるさと歴史館)  
・マカロンでキーホルダー作り・昔遊び体験



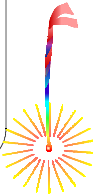
お買い物体験



豪華ディナーいただきます！



皆で考えた  
スペシャルメニュー  
・ハンバーグ  
・オムライス  
・ほうれん草とチーズ  
のおかか和え  
・チョコレートケーキ



火の神様登場

- ・健康の火
- ・友達の火
- ・優しい心の火
- ・話を聞ける火
- ・協力する火

みんなが幸せになりますように点火！



みんなで強力布団敷き！

来年から小学生。  
友だちとの協調性や自分のことは自分で行うという習慣を身に付けて、小学校へ進級してほしいですね。